

令和5年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	信州ものづくり革新スクール事業
事業主体 (連絡先)	NPO 諏訪圏ものづくり推進機構 長野県諏訪市小和田南 14-7
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	7,178,904 円 (うち支援金: 2,674,000 円)

事業内容

各企業が持っている「ものづくり技術」を最大限に発揮できる仕組みづくりと、強い現場を構築できる人材の育成を目的に実施。

- ・スクール開講 15名参加
8月23日～12月6日における20日間
座学 9日間
現場実習 9日間
成果発表 2日間
- ・修了生のフォローアップ研修会 開催
6月21日 諏訪商工会館 6期修了生15名参加
講義 / 改革スケジュール進捗発表



【座学・現場実習】

【目標・ねらい】

- ① 生産現場の改善活動を指導する者の育成
- ② 生産現場での改善活動の指導力向上、実践実習

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 生産現場の改善活動を指導する者の育成
 - ・15名修了
 - ⇒生産現場改善活動を指導できる人材を着実に育成した
- ② 生産現場での改善活動の指導力向上、実践実習
 - ・3社実施
 - ⇒県内製造業の生産性向上を支援する基盤が強化されたとともに改善指導者のスキルアップを図ることができた

※自己評価 【 A 】

【理由】

- ・全受講生が自主テーマを設定し、自社、自職場の改革に取組中。
- 習得したことを、即・確実に実践し、事業所の改革、及び個々の成長に繋がっている

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- 修了生は企業内インストラクターとして企業内の改善リーダー育成と、ものづくり力強化・生産性向上を通し企業の収益向上に継続的に貢献していく。
- 諏訪圏域並びに長野県内のものづくり力強化の為「信州ものづくり革新スクール事業」を継続して実施し、より多勢の「ものづくり革新インストラクター」の育成を図りたい。特に現場分析リーダー、DX推進リーダー育成のためのカリキュラムの充実を行う。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある